

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER


Vol.8
2

RI第2650地区スローガン 「個性、基本、求心力」

Contents

- ガバナーズレター 2
- 私のロータリー観 3
- 地区行事報告 4～5
- 2026-27年度ガバナーの決定のお知らせ 京都市内RC事業報告 ... 6
- 会員数の増減および出席率表 7
- 会員の動き 8

Rotary  2023-24年度ガバナー
第2650地区 **中野 博美**

 2023-24年度 国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー
世界に希望を生み出そう



IM第6組パネルディスカッション



平和構築と紛争予防月間

国際ロータリー第2650地区
2023-24年度ガバナー

中野 博美

京都ロータリークラブ所属

Rotary
第2650地区



世界に希望を生み出そう

千玄室大宗匠がロータリー研究会でご講話をされた中に、3Hプログラムの1節がありました。やはり Humanity が大切であるとされて、アインシュタインとフロイトの書簡交換の話がされました。

1932年アインシュタインは、国際連盟から、人間にとってもっとも大事だと思われる問題を、もっとも意見を交換したい相手と書簡を交わす、というプロジェクトを持ちかけられたそうです。アインシュタインが選んだテーマは「ひとはなぜ戦争をするのか？」でした。意見交換の相手はフロイトでした。当時アインシュタインは53歳、フロイトは76歳で、どちらもユダヤ人であり、ナチスドイツが勢力を拡大するなか、アインシュタインはアメリカへ、フロイトはロンドンへ亡命していたそうです。

このテーマに対しフロイトは精神分析の「欲動理論」を取り上げ、人間の欲動には、保持し統一しようとする「生の欲動」と、破壊し殺害しようとする「死の欲動」の二つがあるとされ、後者を悪と捉えがちですが、実際にはどちらの欲動も人間になくしてはならないものである。なぜなら、他者を愛し生命を保持したい欲動がある一方で、攻撃的なふるまいができなければ自分を守ることはできないからだそうです。二つの欲動が促進し合ったり対立し合ったりすることで、生命のさまざまな現象が生まれることになり、結局フロイトは、人間から攻撃的な性質を取り除くことはできないとしました。ではどのようにして欲動を収めることができるのでしょうか？ フロイトは「文化」（文明ともいう）の発展をあげています。文化は知性を強め、欲動をコントロールすることに繋がるからと言っています。実際に文化が発展した現代では、婚姻や出産が選択的となり多様性が認められ、生の欲動がコントロールされていると言え、やはり戦争を起こすのも、そのくびきから解き放つのも、私たち自身なのだと言うことであるのです。

1. 性（生）の欲動（リビドー）：フロイトによれば、人間の行動や感情は性的なエネルギー、すなわちリビドーによって動かされると考えました。このリビドーは、愛情や結合を求める本能的な欲求として理解されました。フロイトは性（生）の欲動を人間の多くの行動や心理の基盤として強調しました。
2. 死の欲動（トダス）：フロイトは後期の著作で、生命の本能的なエネルギーの反対側にあると考えられる「死の欲動」または「破壊的な欲動」について議論しました。この欲動は自己破壊的な行動や、外部への攻撃的な行動と関連付けられると考えられています。

引用) 1. 2023年11月21日 千玄室大宗匠 ロータリー研究会ご講話

2. 「人はなぜ戦争をするのか」 A・アインシュタイン S・フロイト

3. 「欲動」S・フロイト

3つのHope's「個性、基本、求心力」

福井第3グループ ガバナー補佐 山形 晃（敦賀西 RC）



中野ガバナーは「ロータリークラブに活力と輝きのある希望を生み出そう!!!」。この行動基準として、3つの Hope's（希望）を提唱されました。

私はガバナー補佐として、5つのクラブの担当をしていますが、全てのクラブが、戦略計画等を立てて、中野ガバナーが提唱されたテーマを目指して、努力していってけると信じています。しかし、ここ数年、コロナ禍によりロータリーの基本である、奉仕と親睦を充分に実施出来なかったことが予想されます。このことによりクラブの活動に悪影響が出てしまっている、これを取り戻すためにクラブが原点に戻って、話し合うにふさわしいテーマだと思えます。

「個性」って「その人らしさ、そのクラブらしさ」、要するに、その人・そのクラブの魅力です。

「基本」中野ガバナーは、ロータリーの提唱される基本は、奉仕と親睦で、親睦を通じて奉仕を実行しようです。基本を忠実に実行してほしいと思います。

「求心力」中野ガバナーは、最後のまとめとして、「基本を踏まえ、個性豊かに、ロータリーの魅力を高めて求心力を向上させましょう」で、締めくくっています。地域の人を引きつけ、地域で中心となって行動できるクラブになってくれることを希望しています。

新型コロナが5類感染症になったとはいえ、まだ気を許せない状況だと思えます。ウィズコロナの中、十分な感染対策をとりながら3つの Hope's を実施しましょう。

奉仕は元気の源

福井第1グループ ガバナー補佐 貴志 英生（福井東 RC）



ロータリーの公式標語は「超我の奉仕」と「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」であることはよく知られています。哲学的に利己的でなく我を超えた奉仕を説いて、しかしそれが自らの繁栄に繋がる、という絶妙な感覚が大好きです。時代が変わってもロータリーが長く存在できているのは、この基本哲学が根底にあるからに違いないと思っています。



ガーナにて

私が奉仕活動の中で真っ先に思い出すのは国際奉仕です。地区が主導してくださった、ポリオワクチン投与などの医療奉仕や学校支援など様々な活動に参加しました。それ以外にも、ロータリーを通して知り合ったNPOに感動し、児童労働の現場を見にガーナとインドにご一緒する機会を得ました。振り返ってみると、そういった活動からたくさんのプレゼントをもらえました。それらは、子供達や親御さんの笑顔であり、何よりも私の元気の源でした。まさに、汗をかいて報われたと実感します。

IM第2組(京都北部) 開催報告

2023年11月11日 舞鶴商工観光センター・ホテルベルマーレ

「北斗七星(北都7RC)からの輝き」をテーマに開催した。

コロナ禍の為、中止やオンラインでの開催が続いたので、今回は従来の形式で、地域を盛り立てることを意識して開催した。

式典に続き、大滝雄介氏より「中小企業の挑戦が日本を救う」の演題で、具体的な取り組み実践を通じた講演は好評でした。

パネルディスカッションでは、坂本ゼネラルリーダーの経験豊かなコーディネートにより、楽しく知識を深めることが出来た。

懇親会でも、7ロータリークラブのクラブ員が4年振りの再開を懐かしみ、親睦を深めることが出来、IMの目的を十分に果たすことが出来た。



国歌斉唱



中野博美ガバナー開会挨拶



パネルディスカッション



懇親会「手に手つないで」

(IM第2組実行委員長 川勝 邦夫 舞鶴東RC)

IM第2組 新会員セミナー 開催報告

2023年11月11日 舞鶴商工観光センター

前の週とは打って変わり、強風下で寒く早朝から雨模様の中においてIM第2組の「新会員セミナー」が開催されました。

中野ガバナーのご挨拶で、“皆さんはどういった関心を持ってRCに入会しましたか？その入会目的をどうしたいですか？前RIのジェニファー会長は最初に抱いた関心ごとをいかに成すか、すぐに行動を起こしましょう！”とっておられました。皆さん頑張ってください”との激励のお言葉でした。続いて木村委員長のセミナー趣旨説明があり、京都北部グループ松田ガバナー補佐より講話を頂きました。生い立ちからの自己紹介の後、自分の職業に関する経験談を基に、“日常生活の中でロータリーアンとして、襟章を普段でもつける習慣にし、4つのテストは、すべてできて一つ”と披露され“皆さんRを楽しもう Rで楽しもう Rが楽しみとしましょう”と締め括られました。

続いての新会員セッションは、当初12名の新会員の登録でありましたが、IM開催の舞鶴東クラブの方が4名おられ、途中準備にも携わるとのことで、二班に分かれて「あなたにとって職業奉仕とは」のテーマで自由に意見交換して頂きました。入会4ヶ月の方から4年目になる方まで和気藹々の中、7RCそれぞれの特色ある奉仕の具体的な中身の情報交換が出来て意義ある時間だったと所感発表がありました。

(地区ロータリー情報委員 齊藤 愛夫 三国RC)



IM第6組(福井県) 開催報告

2023年11月19日 学校法人金井学園 金井講堂・アカデミアホテル

今回のIMは3部構成で行いました。第1部は、元NHKアナウンサー刈屋富士雄氏を招き、「栄光の架け橋」と題して基調講演を行いました。オリンピックの映像をまじえ、刈屋氏ならではのご経験や知識を交えたお話は、楽しく興味深いものでした。第2部では、「スポーツがもたらす感動と活力」をテーマに刈屋氏と下記3名のパネリストによるディスカッションを行いました。スポーツを「する人」「観る人」「伝える人」「支える人」、それぞれの視点からご意見をいただき、これからの福井県の「スポーツによるまちづくり」、「スポーツによる地方創生」を考える大きなきっかけになりました。第3部では、久しぶりに懇親会を行いました。ほとんどの方々が最後まで残っていただき、交流を深め大いに盛り上がりました。



- 基調講演 刈屋 富士雄 氏 (元NHK アナウンサー)
 パネリスト 猪嶋 宏記 氏 (福井県文化・スポーツ局長、ふくい桜マラソン実行副委員長)
 中垣内 祐一 氏 (元全日本バレー監督、福井工業大学バレー部総監督)
 古崎 倫太郎 氏 (車いすバスケットボール男子U23日本代表)
 刈屋 富士雄 氏 (元NHK アナウンサー)

(IM第6組実行委員長 荒川 純治 福井水仙RC)

IM第6組 新会員セミナー 開催報告

2023年11月19日 福井工業大学 Fut タワー 15階

参加希望者のうち福井県内クラブから20名が出席され、中野ガバナーのごあいさつの後、木村ロータリー情報委員長の趣旨説明があり、ガバナー補佐の貴志 英生氏(福井東RC)の講話を頂いた。



5名ずつのテーブル討議は活発に行われ、その後グループ代表が「所感発表」され、それぞれが入会後の思いと今後のロータリー活動の抱負を述べられ盛会裏に終了しました。

地区ロータリー情報委員 中嶋 祥作 (びわ湖八幡RC)

2026-27 年度ガバナーの決定のお知らせ

当地区 2026-27 年度ガバナーに福井ロータリークラブ会員 平野洋一君が決定致しましたことをお知らせいたします。



ひらの よういち
平野 洋一

<生年月日> 1960 年 8 月 23 日 63 歳

<職業分類> 医薬品販売

<学歴> 新潟薬科大学 薬学部卒業 (薬剤師)

<職業> 平野純薬株式会社 代表取締役社長
平野グループ 代表

<ロータリー歴>

2007 年 8 月 2 日 福井 RC 入会

2017-18 年度 福井 RC 会長

2022-23 年度 地区国際交流委員会 委員

<業界団体>

福井商工会議所 副会頭

福井経済同友会 副代表幹事

芦原ゴルフクラブ 理事 etc.

第78回京都市内24RC懇親チャリティーゴルフ大会 (ポリオ根絶活動・ウクライナ避難民支援)開催報告

2023 年 11 月 11 日 瀬田ゴルフコース

今年の京都市内 24RC 懇親チャリティーゴルフ大会には、186 名の会員に参加していただき、お天気にも恵まれ和やかな雰囲気の中、楽しい一日を無事に終えることが出来ました。

ポリオ寄付は、本大会の登録者様より 378,000 円と会員様およびクラブより善意の 101,000 円、当日募金箱に 58,400 円の合計 537,400 円をロータリー日本財団へ寄付させていただきました。

ウクライナ避難民支援は、登録者様より 378,000 円と当日募金箱に 87,000 円の合計 465,000 円を 12 月 4 日に門川市長へ寄付金目録として中野ガバナー共々贈呈致しました。この寄付金は、ウクライナ・キーウ京都市民ぐるみ受け入れ支援ネットワークに納められます。

(ホストクラブ会長 畑 宏明 京都中 RC)



京都市長へ目録贈呈



東 IN5 組



東 OUT4 組



受付



募金コーナー

2023年11月会員数の増減および出席率表

京都府 (42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
綾部	28	0	0	28	28	0	0	3	100.00	1
福知山	42	0	0	42	41	1	0	4	91.51	1
福知山西南	50	0	0	50	50	2	2	4	90.57	3
亀岡	35	0	0	35	34	1	0	3	100.00	0
亀岡中央	13	1	0	14	12	2	0	2	73.07	1
京丹後	23	0	0	23	22	1	0	3	71.01	2
京都	193	2	1	194	187	13	6	5	99.44	9
京都伏見	92	1	0	93	90	3	0	3	88.56	8
京都平安	25	0	1	24	23	2	1	2	92.00	5
京都東	81	0	0	81	77	5	1	3	90.04	1
京都東山	58	0	0	58	60	0	2	3	76.42	6
京都北東	19	0	0	19	18	1	0	4	85.31	0
京都イブニング	16	0	0	16	16	0	0	4	100.00	2
京都城陽	28	0	0	28	29	1	2	3	88.00	4
京都桂川	31	0	0	31	26	5	0	4	86.02	3
京都北	55	0	0	55	55	1	1	4	68.38	0
京都市南	241	2	0	243	237	9	3	4	88.18	5
京都モーニング	42	0	0	42	40	2	0	4	80.43	5
京都紫野	44	0	0	44	45	0	1	4	100.00	0
京都中	34	0	0	34	31	4	1	4	74.37	0
京都西	90	0	0	90	90	0	0	4	96.98	0
京都乙訓	31	0	0	31	32	0	1	3	94.17	0
京都洛中	74	0	1	73	74	2	3	4	100.00	2
京都洛北	76	0	0	76	74	4	2	4	100.00	0
京都洛南	25	2	0	27	24	3	0	3	86.42	2
京都洛西	50	0	0	50	49	1	0	3	100.00	10
京都洛東	43	0	0	43	44	0	1	4	77.98	0
京都嵯峨野	18	0	0	18	18	0	0	3	81.71	1
京都さくら	32	0	0	32	30	2	0	3	87.59	5
京都西北	25	0	0	25	26	1	2	3	76.12	3
京都西南	45	1	1	45	40	6	1	3	91.42	2
京都紫竹	25	0	1	24	24	2	2	3	100.00	3
京都朱雀	37	0	0	37	37	0	0	3	100.00	4
京都田辺	20	0	0	20	20	0	0	3	96.08	5
京都山城	16	0	0	16	16	0	0	3	81.25	1
京都八幡	16	0	0	16	16	0	0	4	83.93	1
舞鶴	28	1	0	29	28	1	0	3	84.39	0
舞鶴東	36	0	0	36	36	0	0	4	90.58	4
宮津	27	0	0	27	26	1	0	4	82.31	1
園部	23	0	0	23	22	1	0	3	95.24	0
宇治	32	0	0	32	32	1	1	4	77.73	1
宇治鳳凰	33	0	0	33	32	1	0	3	83.25	5
小計	1,952	10	5	1,957	1,911	79	33	3.43		106

奈良県 (13クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
あすか	47	0	0	47	47	0	0	47	88.37	1
五條	21	1	1	21	21	1	1	4	85.10	1
平城京	32	0	0	32	32	0	0	4	81.98	8
橿原	53	0	0	53	51	2	0	3	81.74	6
奈良	133	0	0	133	129	4	0	4	91.30	7
奈良東	24	0	0	24	23	1	0	3	85.10	2
奈良西	41	0	0	41	41	0	0	1	95.00	3
奈良大宮	65	0	0	65	63	2	0	4	97.46	1
桜井	13	0	1	12	15	0	3	2	85.44	3
大和郡山	44	0	0	44	43	1	0	3	84.61	4
やまとまほろば	23	0	0	23	24	0	1	3	90.77	3
やまと西和	27	0	0	27	23	4	0	3	81.20	3
大和高田	90	0	0	90	90	1	1	3	94.73	5
小計	613	1	2	612	602	16	6	6.46		47

福井県 (18クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
福井	135	0	0	135	130	5	0	4	82.95	14
福井あじさい	52	0	0	52	54	0	2	3	75.48	5
福井アビス	54	0	0	54	55	0	1	3	80.24	8
福井東	43	0	0	43	42	1	0	3	97.44	9
福井北	100	1	0	101	98	3	0	4	67.56	13
福井南	28	0	0	28	28	0	0	3	65.28	2
福井西	26	0	0	26	25	1	0	3	82.00	3
福井水仙	23	0	0	23	22	1	0	3	68.12	2
勝山	19	0	0	19	19	0	0	4	79.45	2
丸岡	30	0	0	30	27	4	1	4	64.87	1
三国	25	0	0	25	24	1	0	2	74.47	3
大野	41	0	1	40	38	4	2	3	81.65	2
鯖江	32	1	0	33	30	3	0	3	72.80	3
武生	46	0	0	46	43	4	1	3	78.26	4
武生府中	24	0	0	24	23	1	0	3	85.42	0
敦賀	26	0	0	26	24	3	1	3	79.13	0
敦賀西	13	0	0	13	13	0	0	2	88.46	0
若狭	15	0	0	15	13	2	0	3	93.33	0
小計	732	2	1	733	708	33	8	3.11		71

滋賀県 (21クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
びわ湖八幡	68	0	0	68	64	6	2	3	91.77	2
五個荘能登川	29	0	0	29	27	2	0	4	91.15	2
東近江	32	0	0	32	33	0	1	2	88.34	3
彦根	49	0	0	49	47	2	0	3	-	5
彦根南	54	0	0	54	51	5	2	3	100.00	0
甲賀	34	1	0	35	30	5	0	3	81.11	3
湖南	43	0	0	43	39	5	1	3	93.90	2
草津	32	0	1	31	30	2	1	3	87.50	2
守山	44	0	0	44	43	1	0	3	92.05	0
長浜	61	0	0	61	59	3	1	3	91.38	0
長浜東	55	2	0	57	57	2	2	2	96.16	0
長浜北	30	0	0	30	28	2	0	3	75.56	3
近江八幡	41	1	0	42	41	2	1	2	92.77	0
大津	120	0	0	120	117	5	2	4	100.00	5
大津中央	27	0	0	27	25	3	1	3	80.01	5
大津東	26	0	0	26	26	0	0	2	82.69	11
大津西	18	0	0	18	16	2	0	3	100.00	0
栗東	62	0	0	62	57	5	0	3	100.00	3
高島	49	0	0	49	47	2	0	4	100.00	1
野洲	33	0	0	33	33	0	0	3	95.74	1
八日市南	40	0	0	40	40	1	1	4	92.80	2
小計	947	4	1	950	910	55	15	3.00		50

Eクラブ (1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
日本ロータリー Eクラブ 2650	28	0	0	28	28	0	0	3	-	8
小計	28	0	0	28	28	0	0	3		8

合計 (95クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会数	出席率 %	女性 会員数
合計	4,272	17	9	4,280	4,159	183	62	3.80		282

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、11月会員数および入退会者累計数は11月末現在です。
- ・「期首会員数」は、2023年6月末会員数より、7月1日退会者1名を引いた数です。
- ・「退会累計」は、7月1日退会者1名も含んでおります。

2650地区のお祭り

かつやま さぎ ちよう 勝山左義長 (福井県)

勝山左義長は、福井県内の左義長では最大規模の華やかな祭で、毎年2月の最終土・日曜日（ただし、日曜日が3月に入る場合はその前週）に行われます。

江戸時代から続くこの祭は、勝山市街地の各町内に12基の櫓を建て、その上で赤い長襦袢姿の大人と子どもが入り交じりながら、独特のおどけ仕草で三味線、笛、鉦による軽快なテンポの囃子によって「蝶よ花よ・・・」と浮かれます。この様は全国で「勝山左義長」だけの特徴であり、人々から奇祭と呼ばれています。

祭中は、時代や世相を風刺した「絵行灯」、身近な品物で干支などを作った「作り物」、綿をつめた布張りの「押し絵」などで街路が飾り付けられます。最後は、各町のご神体を燃やすどんど焼きが河原で行われ、祭はクライマックスを迎えます。

※ 2023-24年度、本コラムでは第2650地区内（福井・奈良・滋賀・京都）のさまざまな伝統ある「お祭り」をご紹介します。



2023年11月 会員の動き

11月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
福井北	長木 康弘	情報処理
鯖江	木村 知行	医師
五條	南 冴子	銀行業
甲賀	中島 裕介	電気機器製造・卸
長浜東	平川 和生	建築資材販売
長浜東	本 圭輔	電気工事
近江八幡	谷口 彰	印刷業
亀岡中央	六島 洋道	電気工事業
京都	中村 泰弘	弁理士
京都	折笠 洋一	証券会社

クラブ名	氏名	職業分類
京都伏見	水上 隆仁	扇子製造販売
京都南	青山 岳史	ホテル
京都南	林 董百湖	美容外科医
京都洛南	童 敬華	婦人服製造販売
京都洛南	久保 俊英	イベント企画
京都西南	吉村 広保	設備業
舞鶴	松本 裕之	医療機器販売

11月退会者一覧

クラブ名	氏名
大野	野村重一郎
五條	南野 典弘
桜井	中田 明弘
京都	青木 馨一
京都洛中	西谷昭一郎

11月ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
草津	鷓目 啓睦
京都平安	酒井 英明
京都西南	神邊 鎌一
京都紫竹	田中 裕芳
大野	前田 初蔵

※ 10月ご逝去

(順不同・敬称略)



Fukui
Nara
Shiga
Kyoto

国際ロータリー第2650地区

2023-24年度ガバナー **中野 博美**

●ガバナー事務所

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室
TEL:075-343-2650 FAX:075-343-2651 E-mail:gov2023-24@rid2650.gr.jp